

新キャラ「メロン犬」題材に

破たんした夕張を映画で活性化しようと、来年二月二十二―二十四日に夕張市内のホテルで開かれる「夕張国際学生映画祭2008」で、メロンをマスコット化した「メロン犬」を使ったアニメ作品募集などの新たな企画が取り込まれる。一日、同映画祭実行委から発表された。

夕張学生映画祭で新企画

アニメを募集

「YUBARI WOOD FILM AWARD 2008」。道内や東京の学生と、映画配信などを手がける「夕張映画社」（夕張、今城和志社長）などがける「夕張映画祭」(夕張、今城和志社長)などをつくる実行委が、同市の活性化と継続的な発展への貢献を目的に企画した。「夕張をハリウッドのように映画の盛んなマチにしたい」との願いを込めた。

メロン犬は同実行委が夕張の新たな観光マスコットとして考えた。メロンに犬をあしらったデザイン。巻き尺や電車などのグッズにシールにして張り、土産店などに今月中にも無償で提供。同映画祭をPRする。新企画は、メロン犬を題材にした三分以内のアニメ作品を募集する「ゆうばりアニメAWARD」と、全国の自治体観光や大学・短大・専門学校でCM、ビデオ、ポスターを募集する「夕張VISUAL AWARD」の二本柱で行う。

このほか、同映画祭では、今年も実施した学生映画世界一を決定する「国際学生映画AWARD」をはじめ、環境を扱った短編映画や写真の募集、観光活性化アイデアの募集を計画している。



メロン犬

同映画祭の太田雅人プロデューサーは「若者のポップな切り口によって夕張を元気にしていきたい」と話している。